

問1 兵庫県明石市を通る経線は、日本の時刻の基準として定められています。この経線は次のうちどれですか。（2017年 北海道公立入試 類似）

1. 東経130度 2. 東経135度 3. 東経140度 4. 西経135度

問2 京都市では、歴史的な景観を保全しながら都市の活力を維持するため、地域ごとに建物の高さの上限を定める「新景観政策」を導入しています。この制度において、歴史的な建造物が多く残る「保全区域」や、都市の再生を図る「再生区域」など、区域によって最高限度を細かく設定している主な目的として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2015年 長野県公立入試 類似）

1. 市内のどの場所からも山並みが見えるようにし、歴史的建造物と調和した景観を維持するため 2. 市全域で一律の高さ制限を設けることで、建築コストを抑え住民の負担を軽減するため 3. すべての区域で高層ビルの建設を促進し、周辺都市よりも人口密度を高めるため 4. 工業化を優先させるために、住宅地以外の区域では高さ制限をすべて撤廃するため

問3 大阪府の人口統計において、夜間人口が約886.5万人であるのに対し、昼間人口は約928.1万人となっています。このように昼間人口が夜間人口を大きく上回る背景として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 長崎県公立入試 類似）

1. 大阪府内には企業や学校が集中しており、兵庫県や奈良県などの周辺の府県から通勤・通学者が流入しているため。 2. 大阪府は周辺の府県に比べて農家数が非常に多く、収穫期に多くの労働者が周辺地域から集まるため。 3. 大阪府内では夜間の居住制限が厳しいため、多くの住民が日中のみ大阪で過ごし、夜間は周辺の府県へ移動するため。 4. 大阪府は近畿地方で最も面積が広く、夜間人口よりも昼間人口の方が多くことが大都市圏の一般的な自然増減の特徴であるため。

問4 日本の伝統的工芸品について述べた文章として、京都府の事例について正しく説明しているものはどれですか。（2020年 愛知公立入試 類似）

1. 先染めの糸を用いて緻密な模様を織り上げる西陣織や、清水寺周辺で発展した陶磁器である清水焼などが受け継がれている。 2. 雪深い地域の気候を活かして麻を用いた小千谷縮が生産され、石川県では金沢市周辺を中心に九谷焼が発展した。 3. 石川県の能登地方を中心に、堅牢な下地塗りが特徴の輪島塗が制作され、日常的に使われる漆器として普及した。 4. 伝統的な技術を継承しつつ、現代の生活に合わせて大量生産を可能にした化学繊維の織物が、京都府の指定品目の主流となっている。

問5 日本の都道府県別の製造業に関する統計資料において、事業所総数が3万件を超えて非常に多く、産業別の割合で「金属製品」が約22.5%で第1位となっているほか、「生産用機械器具」や「繊維工業」が上位に入っている都道府県はどこですか。（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 大阪府 2. 愛知県 3. 岐阜県 4. 北海道

問6 近畿地方の府県別の統計において、農業産出額が1,000億円を超えて他県よりも高く、みかんや梅などの果樹栽培を中心とした農業が盛んな一方、工業製品出荷額は隣接する三重県などの工業県に比べて低い傾向にある県はどこですか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 和歌山県 2. 大阪府 3. 滋賀県 4. 京都府

問7 2017年から2022年にかけて梅干しなどの輸出額が増加傾向にある背景として、日本の生産者が国内外での販路拡大を目指して行っている取り組みについて、最も適切な説明はどれですか。（2025年 長野公立入試 類似）

1. 消費者の好みの多様化に合わせて、塩分や風味を変化させた加工品を開発し、インターネットなどを活用して直接販売を行う。 2. 国内の消費のみに依存するため、伝統的な製法による塩分の高い梅干しの生産に限定し、多言語での宣伝を廃止する。 3. 海外からの安価な輸入品との競争を避けるため、加工品の生産を縮小し、収穫したままの生梅の状態で全ての輸出を行う。 4. 国内市場が飽和しているため、インターネット販売を制限し、特定の地域にある実店舗での販売のみに特化する。

問8 近畿地方を南北に縦断する地形断面において、南部に標高1000メートルを超える険しい山地が連続していることは、その地域の産業や気候に大きな影響を与えています。この地形的特徴に関連する、地域の特色についての説明として最も適切なものはどれですか。（2026年 三重公立入試 類似）

1. 南からの湿った空気が険しい山々にぶつかるため雨が多く、その自然環境を活かした林業が盛んである 2. 険しい山々が季節風を遮るため年間を通して雨が非常に少なく、大規模なため池を利用した稲作が盛んである 3. 山地が海岸まで迫るため平地がほとんどなく、急斜面をすべて階段状の耕地にした大規模な小麦栽培が盛んである 4. 標高の高い山地からの冷たい吹き下ろしを利用して、夏でも涼しい気候を活かした高原野菜の栽培が盛んである

答え合わせ・解説

問1	答え 2 東経135度	日本では兵庫県明石市を通る東経135度の経線を標準時子午線（標準時を決めるための子午線）と定めています。この経線上の時刻が日本全国の共通時刻として使われており、イギリスのグリニッジ天文台を通る本初子午線から9時間の時差が生じます。
問2	答え 1 市内のどの場所からも山並みが見えるようにし、歴史的建造物と調和した景観を維持するため	京都市は三方を山に囲まれた盆地に位置し、多くの文化財を有しています。そのため、無秩序な高層化が歴史的景観や周囲の山並みへの眺望を損なわないよう、区域の特性に応じて建物の高さに「最高限度」を設けています。例えば、歴史的な景観を重視する「保全区域」では、都市の利便性を重視する区域よりも厳しい高さ制限が課されるなど、景観と都市活動の両立が図られています。
問3	答え 1 大阪府内には企業や学校が集中しており、兵庫県や奈良県などの周辺の府県から通勤・通学者が流入しているため。	大阪府のような大都市では、都心部に企業（オフィス）や教育機関が高度に集積しています。そのため、居住地を家賃や住環境の面で有利な兵庫県、奈良県、和歌山県などの周辺地域に置き、日中だけ仕事や学習のために大阪府内へ移動する「通勤・通学」という人口の流動が発生します。これにより、居住者を表す夜間人口よりも、経済活動が行われている時間帯の昼間人口の方が多くなります。
問4	答え 1 先染めの糸を用いて緻密な模様を織り上げる西陣織や、清水寺周辺で発展した陶磁器である清水焼などが受け継がれている。	京都府には、平安京以来の長い歴史の中で培われた高度な技術を持つ伝統的工芸品が多く存在します。西陣織はあらかじめ糸を染めてから織る「先染め」という手法を用いた高級な紋織物です。また、清水焼は清水寺の参道付近に多くの窯元があったことからその名がついた陶磁器です。選択肢にある小千谷縮は新潟県、九谷焼や輪島塗は石川県の伝統的工芸品です。
問5	答え 1 大阪府	大阪府は古くから「商人の町」として発展し、現在は東大阪市や堺市などを中心に、高い技術力を持つ中小企業の工場が集積しています。そのため、事業所総数が他の道県と比較しても非常に多く、製品別では金属加工技術を活かした「金属製品」の割合が高いことが大きな特徴です。
問6	答え 1 和歌山県	和歌山県は、傾斜地を利用した果樹栽培が非常に盛んであり、近畿地方の中では農業産出額が比較的高い部類に入ります。一方で、工業に関しては阪神工業地帯の一部を含むものの、大規模な工業集積地である中京工業地帯の一部を含む三重県と比較すると、工業製品出荷額の規模は小さくなります。
問7	答え 1 消費者の好みの多様化に合わせて、塩分や風味を変化させた加工品を開発し、インターネットなどを活用して直接販売を行う。	国内の食生活の変化や市場のグローバル化に伴い、従来の塩分が高い梅干しだけでなく、様々な風味を持つ加工品の開発が重要になっています。生産者は、英語などの多言語を用いた情報発信や、インターネットを通じた直接販売を組み合わせることで、国内のみならず海外へも販路拡大を進めています。
問8	答え 1 南からの湿った空気が険しい山々にぶつかるため雨が多く、その自然環境を活かした林業が盛んである	紀伊山地は黒潮（日本海流）の上空を通る湿った南風がぶつかるため、全国的にも降水量が非常に多い地域として知られています。この地形断面に現れるような急峻な地形と多雨な気候を活かし、吉野（奈良県）や尾鷲（三重県）などでは古くから良質な木材を育てる林業が発展してきました。雨が少ないのは瀬戸内海沿岸の特徴であり、紀伊山地の特徴とは異なります。